

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
(株)ダイセキ環境ソリューション	代表取締役社長	二宮利彦	愛知県	サービス業(他に分類されないもの)	http://www.daiseki-eco.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年5月11日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	休憩時間や時間外などの受け入れに対して真摯に協議に応じるように努めます。
2	A ③	パレット等の活用	容器等最適な輸送方法を選択することで荷役時間の削減に努めます。
3	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	運搬会社が余裕をもった配員や配車を可能にするため入出荷情報を事前提供することに努めます。
4	A ⑩	リードタイムの延長	運転手が適切に休憩をとって安全に配慮した運行ができるよう荷主として発注の調整に努めます。
5	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	運搬会社への負荷低減のため船舶での輸送を積極的に選択します。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	異常気象時等安全に運搬や荷役が行えない状況においては運転手の安全を第一に考えて中止や中断できるように取引先等に働きかけるよう努めます。

PR欄	<p>私たち「ダイセキ環境ソリューション」は、資源リサイクル・土壌汚染調査から浄化処理までを一貫体制で行う環境フロンティア企業です。</p> <p>私たちは、『社会的に不要になったり、負の環境影響を与えるものに対し、工夫を凝らし、再び価値をつける新しい仕組み(環境リバリューストラクチャー)』を創造して、環境課題を解決していきます。</p>
-----	--